

「With コロナ時代における未来アイデア
応募用紙

○応募者

氏名・法人

・団体名	株式会社シンカ
(法人・団体の場合)	
メールアドレス	
電話番号	

募集対象・応募資格適合への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します
暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しません

○応募内容

アイデアの部門を下記から1つ選んで丸(○)を記入してください。			
	未来デザイン部門	○	未来テクノロジー部門

アイデア名	チームの会話を促進するクラウドサービス
-------	---------------------

提案の概要(200字以内)
企業と取引先やお客様との様々な会話方法を提供するクラウドサービス。電話やチャット、はがき DM などが一つのサービスで利用できる。そのため、会話の履歴が一元管理され、その情報がみんなで共有できる。特に、オフィスにかかってくる電話を取り込んでいるところが特徴である。

提案に当たっての現状・課題・背景 ※様式自由
<ul style="list-style-type: none">● 中小企業は、取引先やお客様との会話が多く、その方法は電話やメール、訪問、チャットなど様々である● コロナにより、テレワークが促進され、取引先との会話が、自宅にいる担当者個人が直接やることが多くなった。そのため、これまで会社とお客様で会話していたものが、担当者とお客様という個人になってしまう● 個人のトラブルや対応内容が社内で共有されておらず、新たなトラブルを生んでしまう(つまり、顧客へチーム対応ができない)● また、外出自粛などが続き、人との会話が大幅に減り、絆が薄くなっている● これを防ぐためにはもっと会話をしていくべきであり、その会話を効率化し、いつでもできるようにするにはビデオ通話などの機能に加え、これまでの履歴がすぐにわかることが重要である

提案を実施することによる効果、提案の実現可能性や実現に当たっての課題 ※様式自由
<ul style="list-style-type: none">● オフィスで働かなくても、取引先やお客様とスムーズに会話ができる● しかもその会話の履歴がクラウド上で共有できるため、誰がどのお客様とどのような会話をしているのかがいつでもどこでもわかる● ビデオ通話機能により、訪問を拒否するお客様にもスムーズに会話できる● ビデオ通話の内容すら一元管理できるため、お客様との会話履歴が財産として残っていく

提案の詳細 ※様式自由
サービスの詳細資料を添付します。

※「提案の概要」以下の項目は、適宜記入欄を拡張して構いません。

※様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又はPDF形式)で提出していただいても構いません。ただし、本応募用紙と合わせて最大20MBまでです。